

注3

大学番号：国005

[平成24年度設置]

計画の区分：学部の共同教育課程の設置

注1

共同設置

北海道大学 獣医学部 共同獣医学課程
帯広畜産大学 畜産学部 共同獣医学課程

注2

【共同設置】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 北海道大学
国立大学法人 帯広畜産大学

平成28年5月1日現在

北海道大学：作成担当者	
担当部局（課）名	総務企画部企画課組織整備担当
職名・氏名	イトウ ヒロヲ 伊藤 広雄
電話番号	011-706-2842
（夜間）	011-706-2842
F A X	011-706-2193
e-mail	skaikaku@general.hokudai.ac.jp
帯広畜産大学：作成担当者	
担当部局（課）名	企画・国際室 企画係
職名・氏名	ササキ シンスケ 佐々木 慎祐
電話番号	0155-49-5302
（夜間）	0155-49-5302
F A X	0155-49-5229
e-mail	kikakuka@obihiro.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は、設置時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。
- 例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))
- 表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
- 例)
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
 - 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
 - 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
 - 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3 p
2. 授業科目の概要	7 p
3. 施設・設備の整備状況、経費	21 p
4. 既設大学等の状況	22 p
5. 教員組織の状況	26 p
6. 改善意見等に対する履行状況等	30 p
7. その他全般的事項	31 p

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者, 大学名

国立大学法人 北海道大学

国立大学法人 帯広畜産大学

(2) 大学の位置

(北海道大学)

〒060-0818 : 北海道札幌市北区北18条西9丁目

(〒060-0808 : 北海道札幌市北区北8条西5丁目)

(帯広畜産大学)

〒080-8555 : 北海道帯広市稲田町西2線11番地

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(3) 管理運営組織

大学名	職名	設置時	変更状況	備考
北海道大学	理事長 (該当しない場合は不要)	※事前伺いによる設置のため記載せず		
	学長			
	学部長			
	学科長等			
帯広畜産大学	理事長 (該当しない場合は不要)	※事前伺いによる設置のため記載せず		
	学長			
	学部長			
	学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成26年度に報告済の内容 → (26)

平成28年度に報告する内容 → (28)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに入力してください。
 (入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位
 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表
 を追加してください。
 ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合(平成28年度までの4年間)ですが, 開設年度・
 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合
 には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
北海道大学獣医学部 共同獣医学課程 学士(獣医学)	6年	40人	- 年次人	240人	
帯広畜産大学畜産学部 共同獣医学課程 学士(獣医学)	6	40	- 人	240	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

大学名	対象年度 区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入 学定員 超過率	備考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期										
北海道大学	A入学定員	35人 () []	- 人 () []	35人 () []	- 人 () []	35人 () []	- 人 () []	35人 () []	- 人 () []	35人 () []	- 人 () []			1.04倍	※北海道大学では学部1年 次学生は全て総合教育部 に所属するので正確には 入学者数は0名である。 獣医学部の定員は40名で あるが, 総合教育部入学 者で獣医学部進学予定の 入試枠は35名。残りの5名 は2年次進級時に決定す る。 入学定員超過率について は受験時の獣医学部進学 予定者枠35名と実際の入 学者を基に算出。
	志願者数	() [20]	() []	() [0]	() []	() [0]	() []	() [1]	() []	() [2]	() []	() []	() []		
	受験者数	() [0]	() []	() [0]	() []	() [0]	() []	() [1]	() []	() [2]	() []	() []	() []		
	合格者数	() [0]	() []	() []	() []										
	B入学者数	() [0]	() []	() []	() []										
	入学定員超過率 B/A	1.05		1.05		1.02		1.05		1.05					
帯広畜産 大学	A入学定員	40人 () []	- 人 () []	40人 () []	- 人 () []	40人 () []	- 人 () []	40人 () []	- 人 () []	40人 () []	- 人 () []	人 () []	人 () []	1.01倍	
	志願者数	(22) [6]	() []	(18) [7]	() []	(18) [3]	() []	(17) [7]	() []	(7) [10]	() []	() []	() []		
	受験者数	(18) [6]	() []	(15) [6]	() []	(18) [3]	() []	(16) [5]	() []	(5) [8]	() []	() []	() []		
	合格者数	(0) [0]	() []	(1) [0]	() []	(1) [0]	() []	(0) [0]	() []	(0) [0]	() []	() []	() []		
	B入学者数	(0) [0]	() []	(1) [0]	() []	(1) [0]	() []	(0) [0]	() []	(0) [0]	() []	() []	() []		
	入学定員超過率 B/A	1.00		1.02		1.05		1.00		1.00					

- (注) ・ 数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行って
 いる場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には
 「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入して
 ください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる
 「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)
 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を
 記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている
 場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入して
 ください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**して
 ください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。
 なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

大学名	対象年度 学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
北海道大学	1年次	[-] (-) 37	[-] (-) -	[-] (-) 37	[-] (-) -	[-] (-) 36	[-] (-) -	[-] (-) 37	[-] (-) -	[-] (-) 37	[-] (-) -	[] () -	[] () -	※北海道大学では学部1年次学生は全て総合教育部に所属するので正確には1年次の在学者数は0名である。 1年次在籍者数は、獣医学部進学予定者総合教育部在籍者数である。
	2年次	/	/	[-] (-) 41	[-] (-) -	[-] (-) 43	[-] (-) -	[-] (-) 41	[-] (-) -	[-] (-) 42	[-] (-) -	[] () -	[] () -	
	3年次	/	/	/	/	[-] (-) 41	[-] (-) -	[-] (-) 46	[-] (-) -	[-] (-) 44	[-] (-) -	[] () -	[] () -	
	4年次	/	/	/	/	/	/	[-] (-) 38	[-] (-) -	[-] (-) 44	[-] (-) -	[] () -	[] () -	
	5年次	/	/	/	/	/	/	/	/	[-] (-) 37	[-] (-) -	[] () -	[] () -	
	6年次	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	[] () -	[] () -	
	計	[-] (-) 37	[-] (-) -	[-] (-) 78	[-] (-) -	[-] (-) 120	[-] (-) -	[-] (-) 162	[-] (-) -	[-] (-) 204	[-] (-) -	[] () -	[] () -	
帯広畜産大学	1年次	[-] (-) 40	[-] (-) -	[-] (2) 43	[-] (-) -	[-] (-) 42	[-] (-) -	[-] (1) 41	[-] (-) -	[-] (1) 41	[-] (-) -	[] () -	[] () -	平成25、26年度： 2年次編入各1名
	2年次	/	/	[-] (-) 39	[-] (-) -	[-] (2) 44	[-] (-) -	[-] (1) 42	[-] (-) -	[-] (1) 40	[-] (-) -	[] () -	[] () -	
	3年次	/	/	/	/	[-] (-) 39	[-] (-) -	[-] (6) 47	[-] (-) -	[-] (4) 45	[-] (-) -	[] () -	[] () -	
	4年次	/	/	/	/	/	/	[-] (-) 35	[-] (-) -	[-] (10) 48	[-] (-) -	[] () -	[] () -	
	5年次	/	/	/	/	/	/	/	/	[-] (-) 31	[-] (-) -	[] () -	[] () -	
	6年次	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	[] () -	[] () -	
	計	[-] (-) 40	[-] (-) -	[-] (2) 82	[-] (-) -	[-] (2) 125	[-] (-) -	[-] (8) 165	[-] (-) -	[-] (16) 205	[-] (-) -	[] () -	[] () -	

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

大学名	区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
				退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
北海道 大学	平成24年度 入学者	37人	0人	平成24年度	人	人		0%
				平成25年度	人	人		
				平成26年度	人	人		
				平成27年度	人	人		
				平成28年度	人	人		
	平成25年度 入学者	37人	0人	平成25年度	人	人		0%
				平成26年度	人	人		
				平成27年度	人	人		
				平成28年度	人	人		
	平成26年度 入学者	36人	0人	平成26年度	人	人		0%
				平成27年度	人	人		
				平成28年度	人	人		
	平成27年度 入学者	37人	0人	平成27年度	人	人		0%
				平成28年度	人	人		
	平成28年度 入学者	37人	0人	平成28年度	人	人		0%
合 計	184人	0人					0%	
帯広 畜産 大学	平成24年度 入学者	40人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
				平成25年度	0人	0人		
				平成26年度	0人	0人		
				平成27年度	0人	0人		
				平成28年度	0人	0人		
	平成25年度 入学者	42人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
				平成26年度	0人	0人		
				平成27年度	0人	0人		
				平成28年度	0人	0人		
	平成26年度 入学者	43人	0人	平成26年度	0人	0人		0%
				平成27年度	0人	0人		
				平成28年度	0人	0人		
	平成27年度 入学者	40人	0人	平成27年度	0人	0人		0%
				平成28年度	0人	0人		
	平成28年度 入学者	40人	0人	平成28年度	0人	0人		0%
合 計	205人	0人					0%	

- (注)・数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成28年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<獣医学部共同獣医学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数		専任教員等の配置						備考			
				必修	選択自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
一般 教 養	一般教育演習(フレッシュマンセミナー)	1前後	北海道大学		[2]								兼 172 121 130 45		
	環境と人間	1-2-3-4前後	北海道大学		[1]								兼 28 29 37 35 9		
	健康と社会	1-2-3-4前後	北海道大学		[1]								兼 13 14 12 8		
	人間と文化	1-2-3-4前後	北海道大学		[1]								兼 13 12 3		
	特別講義	1-2-3-4前後	北海道大学		[1]								兼 2 1		
	学問の世界	1-2-3-4前後	北海道大学		[1]								兼 1	教育内容見直しのため、科目を廃止(27)	
	思索と言語	1-2-3-4前後	北海道大学		[1] または[2]								兼 22 17 24 23 5	教育内容の充実を図るため、開講形態を変更(28)	
	歴史の視座	1-2-3-4前後	北海道大学		[1] または[2]								兼 20 14 21 12	教育内容の充実を図るため、開講形態を変更(28)	
	芸術と文学	1-2-3-4前後	北海道大学		[1] または[2]								兼 24 19 15 9	教育内容の充実を図るため、開講形態を変更(28)	
	社会の認識	1-2-3-4前後	北海道大学		[1] または[2]								兼 55 40 45 15	教育内容の充実を図るため、開講形態を変更(28)	
	科学・技術の世界	1-2-3-4前後	北海道大学		[1] または[2]								兼 44 38 22 9	教育内容の充実を図るため、開講形態を変更(28)	
	基礎学術ゼミナール	1前	帯広畜産大学		1	1									
	生命と倫理	1前	帯広畜産大学		1									兼 6	教育内容見直しのため、科目を廃止(26)
	農畜産科学概論 I	1前	帯広畜産大学		1									兼 7 6	教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 担当 口田 圭吾(兼任) 教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
	文学	1前	帯広畜産大学		2									兼 1	
	哲学	1後	帯広畜産大学		2									兼 1	
	心理学	2前	帯広畜産大学		2									兼 1	
	心理学実験	1後	北海道大学		2									兼 4 3 4 1	
	人文・社会科学の基礎	1前後	北海道大学		2									兼 15 18	記載漏れのため追加(26)
	法学(日本国憲法)	1後	帯広畜産大学		2									兼 1	
	市民生活と法	2後	帯広畜産大学		2									兼 1	
	社会学	1後	帯広畜産大学		2									兼 1	
	近現代史	2前	帯広畜産大学		2									兼 1	
	比較美術史	2前	帯広畜産大学		2									兼 1	
	社会思想	1前 2前	帯広畜産大学		2									兼 1	教育内容に鑑み、適切な開講時期へ調整した。(24)
	社会倫理学	2後	帯広畜産大学		2									兼 1	
	国際関係論	1後 2後	帯広畜産大学		2									兼 1	教育内容に鑑み、適切な開講時期へ調整した。(24)
健康・スポーツコンディショニング	3前	帯広畜産大学		2									兼 2		
表象文化論	4前	帯広畜産大学		2									兼 1		

日本語表現論	1後	帯広畜産大学	2							兼 1	
教育原理	2前	帯広畜産大学	2							兼 1	
教育心理学 I	1前 2前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容に鑑み、適切な開講時期へ調整した。(24)
基礎キャリア教育	2後	帯広畜産大学	4							兼 2	教育内容見直しのため、科目を廃止(26)
日本と世界の食文化	1前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
風土と酪農・農業	2後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
共通教育総合 I	1・2・3・4通	帯広畜産大学	2	1						兼 16	
共通教育総合 II	1・2・3・4通	帯広畜産大学	2		1					兼 3	
経済学概論	1後	帯広畜産大学	2							兼 3 2	教育内容充実を図るため、教員を追加(28) 担当 窪田 さと子(兼任)
基礎経済学	2前	帯広畜産大学	2							兼 1	
基礎経営学	2後	帯広畜産大学	2							兼 1	
家畜家禽論	1前	帯広畜産大学	2							兼 4	
生命と環境	1後	帯広畜産大学	2							兼 8	教育内容見直しのため、科目を廃止(26)
食品科学概論	1後	帯広畜産大学	2							兼 12	教育内容見直しのため、科目を廃止(26)
農業と経済	1前	帯広畜産大学	2							兼 7	
土壌栽培学基礎	1後	帯広畜産大学	2							兼 3	
農業とテクノロジー	1後	帯広畜産大学	2							兼 8 9	退職のため、教員1名減(28)
生物と福祉 動物と人間の関係	2前	帯広畜産大学	2	1				1		兼 4	教育内容に鑑み、より適切な名称に変更した。(26)
生態学	2前	帯広畜産大学	2							兼 3	
遺伝学	2前	帯広畜産大学	2							兼 2	
細胞生物学	2後	帯広畜産大学	2							兼 3	
自然科学実験	1前後	北海道大学	[1]							兼 152 112 33	
数学概論	2・3・4前後	北海道大学	[2]							兼 3 4 4	
数学概論	1前	帯広畜産大学	2							兼 1	
入門線形代数学	1前	北海道大学	2							兼 3 2	
線形代数学 I	1前	北海道大学	2							兼 32 15 8	
線形代数学 II	1後	北海道大学	2							兼 32 28 14 13 6	
入門微積分学	1前	北海道大学	2							兼 3 2	
微積分学 I	1前	北海道大学	2							兼 32 17 10	
微積分学 II	1後	北海道大学	2							兼 26 28 16 8	
物理学概論	1前	帯広畜産大学	2							兼 1	
物理学 I 基礎物理学 I	1前	北海道大学	2							兼 24 19 7	教育内容に鑑み、より適切な名称に変更した。(24)
物理学 II 基礎物理学 II	1後	北海道大学	2							兼 23 24 16 5	教育内容に鑑み、より適切な名称に変更した。(24)
物理学 I (上級) 物理学 I	1前	北海道大学	2							兼 5 2	教育内容見直しのため、科目を廃止(27) 教育内容に鑑み、より適切な名称に変更した。(24)
物理学 II (上級) 物理学 II	1後	北海道大学	2							兼 5 4	教育内容見直しのため、科目を廃止(27) 教育内容に鑑み、より適切な名称に変更した。(24)
基礎物理学	2前	帯広畜産大学	2							兼 1	

教養科目

応用物理学	2後	帯広畜産大学	2							兼	1	
物理学実験	2前	帯広畜産大学	1							兼	1	
化学概論	1前	帯広畜産大学	2							兼	1	
化学 I	1前	北海道大学	2							兼	29 23 6	
化学 II	1後	北海道大学	2							兼	26 27 25 10	
生物化学	2前	帯広畜産大学	2							兼	2	
有機化学	1前 2前	帯広畜産大学	2							兼	1	教育内容に鑑み、適切な開講時期へ調整した。(24)
無機化学	1前 2前	帯広畜産大学	2							兼	1	教育内容に鑑み、適切な開講時期へ調整した。(24)
分析化学	2前	帯広畜産大学	2							兼	2	
化学実験	1後	帯広畜産大学	1							兼	1	
生物学概論	1後	帯広畜産大学	2							兼	2	
生物学 I	1前	北海道大学	2							兼	21 19 22 4	
生物学 II	1後	北海道大学	2							兼	20 21 22 7	
生物学実験	1後～2前	帯広畜産大学	1	1	1					兼	6	
地球科学概論	3前	帯広畜産大学	2							兼	1	
地球惑星科学 I	1前	北海道大学	2							兼	6 12 4	
地球惑星科学 II	1後	北海道大学	2							兼	6 5 2	
地学実験	2前	帯広畜産大学	1							兼	1	
農業気象学	2後	帯広畜産大学	2							兼	1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(25)
基礎電気工学	2前	帯広畜産大学	2							兼	2	教育内容の充実を図るため、科目を追加(25)
英語 I	1前	北海道大学	1							兼	78 57 23 3	
英語 II	1前	北海道大学	1							兼	51 1 4 1	
英語 III	1後	北海道大学	1							兼	79 59 25 6	
英語 IV	1後	北海道大学	1							兼	69 51 26 5	
ドイツ語 I	1前	北海道大学	2							兼	26 22 10 3	
ドイツ語 II	1後	北海道大学	2							兼	25 22 9 1	
フランス語 I	1前	北海道大学	2							兼	13 9 4 1	
フランス語 II	1後	北海道大学	2							兼	12 9 5 2	
ロシア語 I	1前	北海道大学	2							兼	5 4 2 1	
ロシア語 II	1後	北海道大学	2							兼	4 3 1	
スペイン語 I	1前	北海道大学	2							兼	5 2 1	
スペイン語 II	1後	北海道大学	2							兼	4 2 1	

一般教養科目

外国語科目

中国語Ⅰ	1前	北海道大学	2															兼	21 15 9 +		
中国語Ⅱ	1後	北海道大学	2																兼	20 16 10 8 +	
韓国語Ⅰ	1前	北海道大学	2																兼	5 4 +	
韓国語Ⅱ	1後	北海道大学	2																兼	4 +	
英語演習	1・2・3・4前後	北海道大学	[2]																兼	189 188 66 17	
ドイツ語演習	1・2・3・4前後	北海道大学	[2]																兼	24 25 11 2	
フランス語演習	1・2・3・4前後	北海道大学	[2]																兼	25 7 3	
ロシア語演習	1・2・3・4前後	北海道大学	[2]																兼	15 13 3 +	
スペイン語演習	1・2・3・4前後	北海道大学	[2]																兼	14 17 3 +	
中国語演習	1・2・3・4前後	北海道大学	[2]																兼	35 37 13 +	
韓国語演習	1・2・3・4前後	北海道大学	[2]																兼	12 13 2 +	
外国語特別演習	1・2・3・4前後	北海道大学	[2]																兼	24 29 7 2	
English-Communication-I	1前	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
English Grammar & Composition-I	1前	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
English-Reading-Skills	1前	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
GALL-English-I	1前	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
English-Communication-II	1後	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
English Grammar & Composition-II	1後	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
English-Listening-Skills	1後	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
GALL-English-II	1後	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
Current-English-I	2前	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
Current-English-II	2後	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
Technical-Writing-I	3前	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
TOEIC-Prep	3後	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
Advanced-English-Topics	3後	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
Technical-Writing-II	3後	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
LL総合ドイツ語入門	1前	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
LL総合ドイツ語初級	1後	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
LL総合ドイツ語中級	2前	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
LL実用ドイツ語	2後	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
ドイツ語文法入門	1前	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
ドイツ語文法初級	1後	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)
ドイツ語文法中級	2前	帯広畜産大学	1																兼	1	教育内容見直しのため、科目を廃止 (26)

外国語科目

一般教養科目

共

ドイツ語講読	2後	帯広畜産大学	1							兼 1	教育内容見直しのため、科目を廃止(26)
スペイン語入門	1・2・3・4・5・6期	帯広畜産大学	1							兼 1	教育内容見直しのため、科目を廃止(26)
実用スペイン語	1・2・3・4・5・6期	帯広畜産大学	1							兼 1	教育内容見直しのため、科目を廃止(26)
English I (Communication)	1前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English I (Grammar & Composition)	1前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English I (Reading Skills)	1前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English II (Communication)	1後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English II (Grammar & Composition)	1後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English II (Reading Skills)	1後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English III (CALL)	2前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English III (Current Topics)	2前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English III (Technical Writing)	2前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English IV (CALL)	2後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English IV (Current Topics)	2後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English IV (Technical Writing)	2後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English V (Advanced Topics)	3後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
English V (Communication)	3後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
ドイツ語会話 I	1前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
ドイツ語会話 II	1後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
ドイツ語会話 III	2前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
ドイツ語会話 IV	2後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
ドイツ語文法 I	1前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
ドイツ語文法 II	1後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
スペイン語 I	1前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
スペイン語 II	1後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
スペイン語 III	2前	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
中南米の言語と文化	1後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(25)
体育学A	1・2前後	北海道大学	[1]							兼 94 70 11 2 4 3 2 1	
体育学B	1・2前後	北海道大学	2							兼 61 45 15 2	
情報学 I	1前	北海道大学	2							兼 11 10 4 2	
情報学 II	1後	北海道大学	2							兼 20 17 12 3	
インターンシップA	1・2・3・4前	北海道大学	2							兼 1	
インターンシップB	1・2・3・4前	北海道大学	1							兼 1	
統計学	1前後	北海道大学	2							兼 2	
体育実技 I	1前	帯広畜産大学	1							兼 2	
体育実技 II	1後	帯広畜産大学	1							兼 2	
健康・スポーツサイエンス	1後	帯広畜産大学	1							兼 3	
政治学	2後	帯広畜産大学	2							兼 1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
インターンシップ	2・3・4・5通	帯広畜産大学	1							兼 1	

通 科 目	連携教育総合Ⅰ	1・2・3・4通	帯広畜産大学	1～4									教育内容の充実を図るため、科目を追加(27)	
	連携教育総合Ⅱ	1・2・3・4通	帯広畜産大学	1～4									教育内容の充実を図るため、科目を追加(27)	
	情報科学概論	1前	帯広畜産大学	2								兼	1	
	情報処理基礎演習	1後	帯広畜産大学	1								兼	1	
	情報処理演習Ⅰ	2前	帯広畜産大学	1								兼	1	
	情報処理演習Ⅱ	2後	帯広畜産大学	1								兼	1	
	情報処理演習Ⅲ	2前	帯広畜産大学	1								兼	1	
	情報処理演習Ⅳ	2前	帯広畜産大学	1								兼	1	
	統計学	1後 2前	帯広畜産大学	2								兼	1	教育内容に鑑み、適切な開講時期へ調整した。(24)
	国際ボランティア論	1後	帯広畜産大学	2								兼	1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
	海外実習	3前	帯広畜産大学	2								兼	1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
	国際協力ディベート論	3前	帯広畜産大学	2								兼	1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
	海外フィールドワーク	3前～	帯広畜産大学	2								兼	1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
	国際開発フィールドワーク	4前後	帯広畜産大学	2								兼	1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
	Advanced seminar	4後	帯広畜産大学	2								兼	1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
	国際開発経済学	3前	帯広畜産大学	2								兼	1	教育内容の充実を図るため、科目を追加(26)
札幌基礎獣医学演習	2前	北海道大学	2		1									
帯広基礎獣医学演習	1前	帯広畜産大学	2		1									
獣医学概論	2前	北海道大学	2		1									
農畜産演習	1前	帯広畜産大学	2								兼	6 49	教育内容の見直しのため、担当教員を変更(27)	
解剖学	2前	帯広畜産大学	4		3 2	1 +			1 2 3				人事異動のため、助教1名減(28) 助教から准教授へ1名昇任(27) 准教授から教授へ1名昇任(26) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(26) 担当：近藤大輔助教	
組織学実習	2後	北海道大学	2		2 3 2	+			2				重複掲載していたため削除(26) 教授1名退職のため減(25) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)	
解剖学実習	2前	帯広畜産大学	2		3 2	1 +			1 2 3 2				人事異動のため、助教1名減(28) 助教から准教授へ1名昇任(27) 准教授から教授へ1名昇任(26) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(26) 担当：近藤大輔助教	
組織学	2後	北海道大学	3		3 2	1 2 +			1 2				助教1名退職のため減(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(26) 担当 近藤大輔(助教) 助教から准教授へ1名昇任(26) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)	
組織学実習	2後	北海道大学	2		3 2	1 2 +			1 2				助教1名退職のため減(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加・変更(26) 担当 近藤大輔(助教) 助教から准教授へ1名昇任(26) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)	
発生学	2後	北海道大学	1		1	1			0 +	2			助教1名退職のため減(28) 助教から准教授へ1名昇任(26) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)	
神経生理学・環境生理学	2前	北海道大学	1		1		1							
細胞生理学・腎臓生理学	2前	帯広畜産大学	1		1									
循環生理学・呼吸生理学・消化生理学・内分泌生理学	2前	北海道大学	2		2			0 +	1				教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)	

生理学実習	2後	北海道大学	2			1 2		1	1 2 +			助教1名退職のため減(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(26) 担当 ムスタファ・アミラ(特任助教)
代謝生化学	2前	北海道大学	2			1						
分子遺伝情報科学	2後	帯広畜産大学	2			1	1					
生化学実習	2前	北海道大学	1			1	1 2	1	+			助教から講師へ1名昇任(28) 准教授1名退職のため、担当教員を変更(27)
基礎薬理学	2後	北海道大学	2			0 +	1		1			教授1名退職のため、担当教員を変更(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(25) 担当 山口聡一郎(特任助教)
機能制御薬理学	3前	帯広畜産大学	2			1	1		+			助教から准教授へ1名昇任(27)
薬理学実習	3前	北海道大学	1			1	2 +		1 2 +			助教から准教授へ1名昇任(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(25) 担当 山口聡一郎(特任助教)
獣医遺伝学	2後	北海道大学	1			1						
家畜育種学	3前	帯広畜産大学	2								兼	1
動物行動学	3後	北海道大学	1			1	1 2 +	1	0 +			准教授1名退職のため、担当教員を変更(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(26) 助教から准教授へ1名昇任(25)
実験動物繁殖学	2後	帯広畜産大学	1			1	1	0 +				講師から准教授へ1名昇任(24)
実験動物疾病学	3前	北海道大学	1			1						
実験動物学実習	3前	北海道大学	1			2 +	2 +	0 +	1 0 +			教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 助教1名退職のため、担当教員を変更(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(26) 担当 森松正美(准教授) 担当教員の異動のため、担当教員を変更(25) 講師から准教授へ1名昇任(25) 講師から准教授へ1名昇任とともに、教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
病理学総論	3前	北海道大学	2			3 2 3 +	0 +					准教授1名退職のため担当教員を追加・変更(26) 担当 木村享史(教授) 教授1名退職のため担当教員を変更(25) 准教授から教授へ1名昇任(24)
循環器・呼吸器病理学	3後	帯広畜産大学	1			1						
消化器病理学	3後	帯広畜産大学	1			1	0 +					准教授から教授へ1名昇任(24)
泌尿器病理学	3後	北海道大学	1			1 0 +	0 +					准教授1名退職のため担当教員を追加・変更(26) 担当 木村享史(教授) 教授1名退職のため、担当教員を変更(25)
神経・運動器病理学	3後	北海道大学	1			1 0 +	0 +					准教授1名退職のため担当教員を追加・変更(26) 担当 木村享史(教授) 教授1名退職のため、担当教員を変更(25)
病理学総論実習	3後	北海道大学	1			2 +	1 0 +		2 +	2 +		教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(27) 准教授1名、助教1名退職のため担当教員を追加・変更(26) 担当 木村享史(教授) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(25) 担当 堀内雅之(助教) 准教授から教授へ1名昇任(24)
病理学各論実習	4前	帯広畜産大学	1			2 +	1		2 +			記載内容の誤りを訂正(27)
基礎免疫学	2後	北海道大学	1			1						

臨床応用免疫学	3後	帯広畜産大学	1			3 2	0 +					准教授から教授へ1名昇任(28) 准教授から教授へ2名昇任(26)
微生物学総論	2後	北海道大学	1			1 2 +	0 +					教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(26) 准教授から教授へ1名昇任(26) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(25) 担当 迫田義博(准教授) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
ウイルス学	3前	北海道大学	1			1	0 +		0 +			教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(26) 准教授から教授へ1名昇任(26)教育内容の見直しのため、担当教員を変更(25) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
細菌学	3前	帯広畜産大学	1			1		1	0 +			助教から講師へ1名昇任(26)
微生物学実習	3前	帯広畜産大学	2			4 2	1 3	2		3 2 3 2		教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 担当:日尾野隆大(特任助教) 助教から准教授へ1名昇任(27)准教授から教授へ2名昇任(26) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(26) 担当:楠本晃子助教
伝染病学総論	3前 3後	帯広畜産大学	1			2 4 2	2					教育内容の見直しのため、担当教員を変更(27) 准教授から教授へ2名昇任(26) 教育内容に鑑み、適切な開講時期へ調整した。(24)
伝染病学各論(産業動物)	3前	帯広畜産大学	1			2 +	+					准教授から教授へ1名昇任(26)
伝染病学各論(伴侶動物)	3後	北海道大学	1			1						
伝染病学実習	3後	帯広畜産大学	1			5 4 2	3 5 4	0 +	3 2			記載内容の誤りを訂正(27) 准教授から教授へ2名昇任(26) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(26) 担当:楠本晃子助教 講師から准教授へ1名昇任(24)
寄生虫・寄生虫病学	3前	北海道大学	2			1	0 +		0 +			准教授1名退職のため減(28) 助教1名退職のため担当教員を変更(26) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
原虫病学・寄生虫病学実習	3前	帯広畜産大学	1			5 6 5 3	1 2 +		2 +			人事異動のため、教授1名、准教授1名減(28) 記載内容の誤りを訂正(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(26) 担当:加藤健太郎特任准教授、白藤梨可助教 准教授から教授へ2名昇任(24)
家禽疾病学	3後	帯広畜産大学	1			2 +	+					准教授から教授へ1名昇任(26)
原虫病学	3前	帯広畜産大学	2			1 2 +	1 2 +		1			人事異動のため、教授1名減(28) 記載内容の誤りを訂正(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(26) 担当:加藤健太郎特任准教授、白藤梨可助教 准教授から教授へ1名昇任(24)
魚病学	3後	帯広畜産大学	1			2 +	+		1			准教授から教授へ1名昇任(26)教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(26) 担当:楠本晃子助教
野生動物学	3後	北海道大学	2			1	0 +			兼 +		兼任教員について記載内容の誤りを修正(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(26) 教育内容の見直しのため、担当教員を変更(25) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
基礎毒性学・環境毒性学	4前	北海道大学	1			1	1	0 +		2 +		教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 講師から准教授へ1名昇任(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(25) 担当 中山翔太(特任助教)

応用毒性学	4前	帯広畜産大学	1			0 +	1 0 +		1			退職のため、教授1名減(28) 記載内容の誤りを訂正(27) 教授1名異動減、准教授から教授へ1名昇任(24)
毒性学実習	4前	帯広畜産大学	1			1 2	2 +	0 +	3			退職のため、教授1名減(28) 講師から准教授へ1名昇任(27) 教授1名異動減、准教授から教授へ1名昇任(24)
獣医公衆衛生学	4前	帯広畜産大学	1			1 0 3	1	0 +	1			教育内容の見直しのため、講師1名減(28) 准教授から教授へ1名昇任(27) 教育内容の見直しのため、担当教員を変更(25)
獣医公衆衛生学実習	4前	帯広畜産大学	1			1 0 +	2	1	2 +	2		教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 担当 小林進太郎(特任助教) 准教授から教授へ1名昇任(27) 助教から准教授へ1名昇任(27) 教育内容の見直しのため、担当教員を変更(25)
食品衛生学	4前	北海道大学	2			1 2	1	1	1			教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 教育内容の見直しのため、担当教員を変更(25)
食品衛生学演習 食肉衛生学実習	5通	帯広畜産大学	1			6 7 2	1 2 4 2		4 2		兼 6 2	国際認証対応のため、科目名称を変更(28) 誤記修正のため、教授1名、准教授1名減(28) 教育内容の見直しのため、担当教員を追加(28) 担当: 森松文毅(兼任) 渡邊謙一(兼任) 七戸新太郎(兼任) 村西由紀(兼任) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更(27) 教育内容の見直しのため、担当教員を変更(25)
食品衛生学実習	4前	北海道大学	1			1 2	1	2 +	2 +			教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更(27) 教育内容の見直しのため、担当教員を変更(25)
基礎動物衛生学	3後	北海道大学	1			2 +	1 2	0 +				准教授から教授へ1名昇任(26) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
応用動物衛生学	3後	帯広畜産大学	1			2 +	0 +		1			教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 担当 芝野健一(教授) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更(27)
動物衛生学実習	3後	北海道大学	1			3 2 3 1 2 +	9 10 6 7	1 2 +	4 3 2		兼 1	准教授から教授へ1名昇任(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(26) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(25) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
環境衛生学	4前	北海道大学	1			2 +	1	0 +				教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(25) 担当 池中良徳(講師)
人獣共通感染症学	4前	北海道大学	2			6 +	0 +					教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(26) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
獣疫学	4後	帯広畜産大学	2								兼 1	
獣疫学演習	4後	帯広畜産大学	1			1	1		1		兼 1	
臨床診断学	3後	北海道大学	1			3	1		1 0 +			教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(27)

臨床診断学実習	3後	帯広畜産大学	1			3	1 2 3	1	4 3 2 3		教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 担当 田川道人(特任助教) 人事異動のため、准教授1名減(28) 記載内容誤りのため訂正(27) 助教から講師へ1名昇任(24)
臨床薬理学	5前	北海道大学	1			0 1	1		0 1		教授1名退職のため、担当教員を変更した(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(25) 担当 山口聡一郎(特任助教)
臨床腫瘍学	4後	北海道大学	1			2	3 1		4 1 3 2		教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
放射線生物学	2後	北海道大学	1			1	1		0 1		助教1名退職のため減(28)
放射線生物学演習	2後	北海道大学	1			2	1		0 1		助教1名退職のため減(28)
放射線獣医療・画像診断学	4後	帯広畜産大学	2			3 4	1		1 0 1		教育内容見直しのため、担当教員を変更(28) 教育内容見直しのため、担当教員を変更(27)
放射線獣医療・画像診断学実習	4後	帯広畜産大学	1			3 4	1 2	1	6 4 3		教育内容見直しのため、担当教員を変更(28) 教育内容見直しのため、担当教員を変更(27)
内科学総論	3後	帯広畜産大学	1			3 2	1	1	0 1		教育内容の充実を図るため、担当教員を追加した(28) 担当 稲葉睦(教授) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(27) 助教から講師へ1名昇任(24)
内科学各論	4通	北海道大学	3			4	2 1 2	1	0 2 3		教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(27) 准教授1名退職のため減(26) 助教から講師へ1名昇任(24)
応用内科学	4後	北海道大学	1			2	0 1 2				准教授1名退職のため減(28) 准教授1名退職のため減(26)
産業動物内科学	4後	北海道大学	1			2 1	1 0 1	0 1	0 1		教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(25) 担当 稲葉睦(教授) 助教から講師へ1名昇任。教員の異動に伴う変更。(24)
内科学実習	4後	北海道大学	1			4 2 1	1 2 3	1	4 3 4 1 3		教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(25) 担当 太田寛(助教)、中村健介(助教)、森下啓太郎(助教) 助教から講師へ1名昇任とともに、教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
外科学総論	4前	北海道大学	2			3 2	4 2		7 3 2		教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
軟部組織外科学	4通	帯広畜産大学	2			1 2	4 2		4 3 5		教育内容見直しのため、担当教員を変更した(28) 助教から准教授へ2名昇任(27)
整形外科	4後	北海道大学	2			3 2	4 2		7 3 2		教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
応用外科学	5前	帯広畜産大学	1			1 2	4 2		4 3 5		教育内容見直しのため、担当教員を変更した(28) 助教から准教授へ2名昇任(27)

	伴侶動物外科学実習	4後	帯広畜産大学	2			1 2	4 2		4 3 5			教育内容見直しのため、担当教員を変更した(28) 助教から准教授へ2名昇任(27)	
	産業動物外科学実習	5前	帯広畜産大学	1			1 2	4 2		4 3 5			教育内容見直しのため、担当教員を変更した(28) 助教から准教授へ2名昇任(27)	
専 門 科 目	獣 医 学 コ ア リ キ ュ ラ ム	生産獣医学実習	4通前	帯広畜産大学	1 2		0 6 3	1 5 6		2 5		兼 1	教育内容の見直しを図るため、開講期及び単位数を変更した(28) 教育内容見直しのため、担当教員を変更した(28) 准教授から教授へ1名昇任(27)	
		繁殖生理学総論	4後	北海道大学	1		1 0 4	1		1 0 4			教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 教授1名退職のため、担当教員を変更(25) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)	
		繁殖生理学各論	4後	帯広畜産大学	1		2 4	0 4		1				教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 担当 南保泰雄(教授) 准教授から教授へ1名昇任(27)
		繁殖病態学	5前	北海道大学	1		1 0 4	1		1				教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 教授1名退職のため減(25)
		臨床繁殖学	5前	帯広畜産大学	1		2 4	0 4		1				教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 担当 南保泰雄(教授) 准教授から教授へ1名昇任(27)
		繁殖学実習	5前	北海道大学	1		1 0 4	1 2		2 4				准教授から教授へ1名昇任(27) 教授1名退職のため減(25) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
		伴侶動物獣医療実習	5通 6前	北海道大学	6 2		5 6 5	4 6 3 4	1	13 10 7 5				教育内容の充実を図るため、配当年次、担当教員及び単位数を変更した(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更(25) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
		産業動物獣医療実習	5通 6前	帯広畜産大学	4 2		9 7 6	4 5		5 2		兼 0 4		国際認証対応のため、配当年次を変更した(28) 国際認証対応のため、単位数を変更した(28) 教育内容見直しのため、担当教員を変更した(28) 准教授から教授へ1名昇任(27)
		伴侶動物夜間・救急獣医療実習	5前～6前	北海道大学	2		5	4	1	12				教育内容の充実を図るため、科目を追加(28)
		家畜管理学	4後	帯広畜産大学	2							兼 2		人事異動のため、教員を変更した(28)
		食品栄養学	4前	帯広畜産大学	1							兼 1		
		草地飼料学	4前	帯広畜産大学	2							兼 1		
		獣医法規	5前	北海道大学	1		1							
		獣医倫理	5前	北海道大学	1		1							
		動物福祉学	5前	北海道大学	1		1	2	1					教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28)
		生物統計学演習	2後	帯広畜産大学	1		0 4		1					教員の異動に伴う変更。(24)
		コミュニケーション論演習	5前	帯広畜産大学	1		2							
		短期現地実習	2前～6後	北海道大学	1		1							教育効果を考え、必修科目へ変更した(28)
		野生動物学演習	4前	北海道大学	1		3 4	1		1 0 4		兼 1		教育内容の充実を図るため、担当教員を追加(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(27) 助教から准教授へ昇任(25) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
		動物園学	3後	北海道大学	1		1					兼 1		
生物科学基礎演習	2前～4後期	北海道大学	2		1							教育内容の充実を図るため、開講時期を変更した。(24)		
水産学概論	5前 3前	北海道大学	1							兼 1		教育効果を考え、開講期を変更した(27)		

選択科目	実験動物医学演習	5前	北海道大学		+	+	+					教育効果を考え、アドバンスト演習の1つとして開講することとした。(24)
	短期現地実習	6後	北海道大学		+	+						教育効果を考え、必修科目へ変更した(28)
	長期現地実習	2前~6後 6後	北海道大学		2	1						配当年次について現状に合わせて修正した(28)
	家畜栄養学	4後	帯広畜産大学		2					兼 1 2		教育内容見直しのため、担当教員を変更(27)
	医科生理学	2後	帯広畜産大学		2					兼 1		
	馬学総論	2後	帯広畜産大学		2					兼 2		人事異動のため、教員を変更した(28)
	環境微生物学	2後	帯広畜産大学		2					兼 1		
	分子生物学	2後	帯広畜産大学		2					兼 1		
	農畜産関係法	3前	帯広畜産大学		2					兼 1		
	国際農業開発協力論	2前	帯広畜産大学		2					兼 8		
	国際比較畜産論	2後	帯広畜産大学		2					兼 10		
	循環型畜産科学	2前	帯広畜産大学		2					兼 1		
	サステイナブル農畜産科学	2後	帯広畜産大学		2					兼 9		教育内容見直しのため、科目を廃止(26)
	環境昆虫学	2後	帯広畜産大学		2					兼 1		
畜産環境リスク管理学	4前	帯広畜産大学		2					兼 3		教育内容見直しのため、科目を廃止(26)	
アドバンスト科目	課題研究	5後~6前後	北海道大学/ 帯広畜産大学	6				40 44 36 33	22 25 22 26	8 7 4	35 33 25 22	教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
	研究・臨床セミナー	5・6通	北海道大学/ 帯広畜産大学	4	4			40 44 36 33	22 25 22 26	8 7 4	35 33 25 22	教育内容の充実を図るため、担当教員及び開講形態を変更した(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)
	アドバンスト演習	5後~6前	北海道大学/ 帯広畜産大学	[2]	[1]			40 44 36 33	22 25 22 26	8 7 4	35 33 25 22	教育内容の充実を図るため、担当教員及び開講形態を変更した(28) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(27) 教育内容の充実を図るため、担当教員を変更した。(24)

- (注) ・ 設置計画書様式第2号(その2の2)又は「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、記入してください。

(2) 授業科目数

大学名	届出時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
北海道大学	科目 54	科目 68	科目 —	科目 122	科目 54 [±0]	科目 66 [Δ2]	科目 — [±0]	科目 120 [Δ2]	
帯広畜産大学	科目 50	科目 96	科目 —	科目 146	科目 49 [Δ1]	科目 107 [+11]	科目 — [±0]	科目 156 [+10]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
北海道大学	1	該当なし					
	2						
	3						
帯広畜産大学	1	ドイツ語文法中級	1	2前	一般	選択	担当者の退職のため未開講としているが、他に複数のドイツ語科目があり、その授業の中で内容的に包括されている。(25)
	2	ドイツ語講読	1	2後	一般	選択	担当者の退職のため未開講としているが、他に複数のドイツ語科目があり、その授業の中で内容的に包括されている。(25)

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
北海道大学	1	実験動物医学演習	1	5前	専門	選択	教育効果を考え、アドバンスト演習の1つとして開講することとした(24)
	2	学問の世界	1	1・2・3・4前後	一般	選択	本科目は1年次向けに各学部の学問を紹介することを目的に開講していたものであるが、その他説明会等の充実により本科目の役割が果たされるようになったため、廃止することとした(27)
	3	物理学Ⅰ(上級)	2	1前	一般	選択	「物理学Ⅰ」と内容が重複するため、「物理学Ⅰ」に統合した(27)
	4	物理学Ⅱ(上級)	2	1後	一般	選択	「物理学Ⅱ」と内容が重複するため、「物理学Ⅱ」に統合した(27)
帯広畜産大学	1	生命と倫理	1	1	一般	選択	畜産科学課程の平成26年度入学者カリキュラム改正に伴い、共同獣医学課程においても、平成26年度入学者から関連する授業科目の廃止を行う。代替措置として廃止科目の授業内容を見直し、必要な科目を新設している。(26)
	2	基礎キャリア教育	1	2	一般	選択	
	3	生命と環境	2	1	一般	選択	
	4	食品科学概論	2	1	一般	選択	
	5	English Communication I	1	1	一般	選択	
	6	English Grammar & Composition I	1	1	一般	選択	
	7	English Reading Skills	1	1	一般	選択	
	8	CALL English I	1	1	一般	選択	
	9	English Communication II	1	1	一般	選択	
	10	English Grammar & Composition II	1	1	一般	選択	
	11	English Listening Skills	1	1	一般	選択	
	12	CALL English II	1	1	一般	選択	
	13	Current English I	1	2	一般	選択	
	14	Current English II	1	2	一般	選択	
	15	Technical Writing I	1	3	一般	選択	
	16	TOEIC Prep	1	3	一般	選択	
	17	Advanced English Topics	1	3	一般	選択	
	18	Technical Writing II	1	3	一般	選択	
	19	L L総合ドイツ語入門	1	1	一般	選択	
	20	L L総合ドイツ語初級	1	1	一般	選択	
	21	L L総合ドイツ語中級	1	2	一般	選択	
	22	L L実用ドイツ語	1	2	一般	選択	
	23	ドイツ語文法入門	1	1	一般	選択	
	24	ドイツ語文法初級	1	1	一般	選択	
	25	ドイツ語文法中級	1	2	一般	選択	
	26	ドイツ語講読	1	2	一般	選択	
	27	スペイン語入門	1	1~6	一般	選択	
	28	実用スペイン語	1	1~6	一般	選択	
	29	生命と環境	2	1	一般	選択	
	30	食品科学概論	2	1	一般	選択	
	31	サステイナブル農畜産科学	2	2	専門	選択	
	32	畜産環境リスク管理学	2	4	専門	選択	

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

北海道大学：
 「実験動物医学演習」を内容から選択科目からアドバンスト演習の1科目として開講することにしたので、実際は科目の減少はなく、かつ教育内容の充実を図っているので問題はない。学生に配布する学生便覧では既に対応済み(24)
 「物理学」2科目については、内容・名称の整理により科目として1つに統合されたもので、実際の授業数が減るものではない。また、「学問の世界」は1年次向けに各学部の学問を紹介することを目的に開講していたものであるが、その他説明会等の充実により本科目の役割が果たされるようになったため、科目の廃止は問題ない。学生への周知については、学生に配付する学生便覧で対応済み(27)

帯広畜産大学：
 ドイツ語2科目について、担当教員退職のため当分の間未開講としているが、他に「LL総合ドイツ語入門」「LL総合ドイツ語初級」「LL総合ドイツ語中級」「LL実用ドイツ語」「ドイツ語文法入門」「ドイツ語文法初級」等複数のドイツ語科目があり、それらの科目に内容的に包括されているため問題はない。また、学生への周知方法は、シラバスに記載して周知している(25)
 畜産科学課程の平成26年度入学者カリキュラム改正に伴い、共同獣医学課程においても授業科目の新設、廃止を行った。共同獣医学課程の平成26年度入学生へは、「履修の手引き」を配布し、新しい教育カリキュラムを周知している。(26)

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(北海道大学)	$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}}$	=	0.03
(帯広畜産大学)	$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}}$	=	0.21

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	※事前伺いにより設置されたため記載せず		
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
		m ²	m ²	m ²	m ²			
		(m ²)						
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数				
		〇〇学部 〇〇学科		室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機 械・器 具	標 本	
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル				
	冊	種	[うち外国書]	点	点	点		
	〇〇学部	[]	[]	[]	()	()	()	
	([])	([])	([])	()	()	()		
	[]	[]	[]	()	()	()		
	([])	([])	([])	()	()	()		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	m ²							
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	m ²							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注) ・ 設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。

・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。

・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

・ 構成大学毎に記入してください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	北海道大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
文学部							S25	札幌市北区北10条西7丁目	
人文科学科	4	185		740	学士(文学)	1.03	H7		
教育学部			③年次				S24	札幌市北区北11条西7丁目	
教育学科	4	50	10	220	学士(教育学)	1.10	S24		
法学部			②/③				S28	札幌市北区北9条西7丁目	
法学課程	4	200	10/10	850	学士(法学)	1.02	S49		
経済学部						1.05	S28	札幌市北区北9条西7丁目	
経済学科	4	100		400	学士(経済学)		S28		入学時点で学科未定
経営学科	4	90		360	学士(経営学)		S41		
理学部							S24	札幌市北区北10条西8丁目	
数学科	4	50		200	学士(理学)	1.03	H7		
物理学科	4	35		140	学士(理学)	1.00	H6		
化学科	4	75		300	学士(理学)	1.02	H7		
生物科学科	4	80		320	学士(理学)	1.03	H5		
地球惑星科学科	4	60		240	学士(理学)	1.02	H6		
医学部							S24		
医学科	6	107	②5	667	学士(医学)	1.00	S24	札幌市北区北15条西7丁目	
保健学科	4	180	③20	760		1.04	H16	札幌市北区北12条西5丁目	
看護学専攻	4	70	③10	300	学士(看護学)/(保健学)	1.08	H16		
放射線技術科学専攻	4	37	③3	154	学士(看護学)/(保健学)	1.02	H16		
検査技術科学専攻	4	37	③3	154	学士(看護学)/(保健学)	1.02	H16		
理学療法学専攻	4	18	③2	76	学士(看護学)/(保健学)	1.01	H16		
作業療法学専攻	4	18	③2	76	学士(看護学)/(保健学)	1.01	H16		
歯学部							S42	札幌市北区北13条西7丁目	
歯学科	6	53		318	学士(歯学)	1.00	S42		
薬学部						-	S40	札幌市北区北12条西6丁目	
薬科学科	4	50		200	学士(薬科学)		H18		入学時点で学科未定かつ両学科で修業年限が異なるため超過率計算不能
薬学科	6	30		180	学士(薬学)		H18		
工学部							S24	札幌市北区北13条西8丁目	
応用理工系学科	4	160	③10	640	学士(工学)	1.08	H17		
情報工学科	4	180		720	学士(工学)	1.04	H17		
機械知能工学科	4	120		480	学士(工学)	1.11	H17		
環境社会工学科	4	210		840	学士(工学)	1.02	H17		
農学部						1.05	S24	札幌市北区北9条西9丁目	
生物資源科学科	4	36		144	学士(農学)		H4		入学時点で学科未定
応用生命科学科	4	30		120	学士(農学)		H4		
生物機能化学科	4	35		140	学士(農学)		H4		
森林科学科	4	36		144	学士(農学)		H4		
畜産科学科	4	23		92	学士(農学)		H4		
生物環境工学科	4	30		120	学士(農学)		S24		
農業経済学科	4	25		100	学士(農学)		S24		
獣医学部							S27	札幌市北区北18条西9丁目	
共同獣医学課程	6	40		240	学士(獣医学)	1.04	H24		
水産学部						1.01	S24	函館市港町3丁目1番1号	
海洋生物科学科	4	54		216	学士(水産学)		H18		入学時点で学科未定
海洋資源科学科	4	53		212	学士(水産学)		H18		
増殖生命科学科	4	54		216	学士(水産学)		H18		
資源機能化学科	4	54		216	学士(水産学)		H18		

文学研究科							S28	札幌市北区北10条西7丁目
思想文化学	M	2	14	28	修士(文学)/(学術)	0.92	H12	
	D	3	6	18	博士(文学)/(学術)	0.55	H12	
歴史地域文化学	M	2	28	56	修士(文学)/(学術)	0.60	H12	
	D	3	11	33	博士(文学)/(学術)	0.60	H12	
言語文学	M	2	29	58	修士(文学)/(学術)	1.01	H12	
	D	3	11	33	博士(文学)/(学術)	1.02	H12	
人間行為科学	M	2	19	38	修士(文学)/(学術)	1.20	H12	
	D	3	7	21	博士(文学)/(学術)	1.18	H12	
法学研究科							S28	札幌市北区北9条西7丁目
法学政治学	M	2	20	40	修士(法学)	0.65	H12	
	D	3	15	45	博士(法学)	0.39	H12	
法律実務	P	3	50	150	法務博士(専門職)	0.77	H16	
経済学研究科							S28	札幌市北区北9条西7丁目
現代経済経営	M	2	30	60	修士(経済学)/(経営学)	1.18	H12	
	D	3	15	45	博士(経済学)/(経営学)	0.30	H12	
会計情報	P	2	20	40	会計修士(専門職)	0.65	H17	
医学研究科							S30	札幌市北区北15条西7丁目
医科学	M	2	30	60	修士(医科学)	0.78	H14	
医学	D	4	100	400	博士(医学)	0.86	H19	
歯学研究科							S49	札幌市北区北13条西7丁目
口腔医学	D	4	42	168	博士(歯学)	0.74	H12	
獣医学研究科							S28	札幌市北区北18条西9丁目
獣医学	D	4	24	96	博士(獣医学)	1.00	H7	
情報科学研究科							H16	札幌市北区北14条西9丁目
情報理工学	M	2	48	96	修士(工学)/(情報科学)	0.96	H26	
	D	3	12	36	博士(工学)/(情報科学)	0.86	H26	
情報IL/外口	M	2	39	78	修士(工学)/(情報科学)	1.01	H16	
	D	3	8	24	博士(工学)/(情報科学)	0.83	H16	
生命人間情報科学	M	2	33	66	修士(工学)/(情報科学)	0.82	H16	
	D	3	6	18	博士(工学)/(情報科学)	0.77	H16	
メディアネットワーク	M	2	30	60	修士(工学)/(情報科学)	1.09	H16	
	D	3	8	24	博士(工学)/(情報科学)	1.16	H16	
システム情報科学	M	2	27	54	修士(工学)/(情報科学)	1.21	H16	
	D	3	8	24	博士(工学)/(情報科学)	0.99	H16	
水産科学院							H17	函館市港町3丁目1番1号
海洋生物資源科学	M	2	43	86	修士(水産科学)	0.90	H17	
	D	3	17	51	博士(水産科学)	0.42	H17	
海洋応用生命科学	M	2	47	94	修士(水産科学)	1.40	H17	
	D	3	18	54	博士(水産科学)	0.44	H17	
環境科学院							H17	札幌市北区北10条西5丁目
環境起学	M	2	44	88	修士(環境科学)	0.85	H17	
	D	3	15	45	博士(環境科学)	0.57	H17	
地球圏科学	M	2	35	70	修士(環境科学)	0.81	H17	
	D	3	14	42	博士(環境科学)	0.54	H17	
生物圏科学	M	2	52	104	修士(環境科学)	1.07	H17	
	D	3	23	69	博士(環境科学)	0.62	H17	
環境物質科学	M	2	28	56	修士(環境科学)	0.96	H17	
	D	3	11	33	博士(環境科学)	0.48	H17	

理学院						H18	札幌市北区北10条西8丁目
数学	M	2	46	92	修士(理学)	0.87	H18
	D	3	17	51	博士(理学)	0.31	H18
物性物理学	M	2	24	48	修士(理学)	0.87	H18
	D	3	10	30	博士(理学)	0.56	H18
宇宙理学	M	2	20	40	修士(理学)	0.85	H18
	D	3	9	27	博士(理学)	0.88	H18
自然史科学	M	2	39	78	修士(理学)	1.25	H18
	D	3	20	60	博士(理学)	1.15	H18
農学院						H18	札幌市北区北9条西9丁目
共生基盤学	M	2	48	96	修士(農学)	0.62	H18
	D	3	16	48	博士(農学)	0.72	H18
生物資源科学	M	2	42	84	修士(農学)	1.21	H18
	D	3	14	42	博士(農学)	0.59	H18
応用生物科学	M	2	18	36	修士(農学)	1.74	H18
	D	3	6	18	博士(農学)	0.88	H18
環境資源学	M	2	42	84	修士(農学)	1.15	H18
	D	3	14	42	博士(農学)	0.90	H18
生命科学院						H18	札幌市北区北10条西8丁目
生命科学	M	2	132	264	修士(生命科学)/(薬科学)	0.96	H18
	D	3	46	138	博士(生命科学)/(薬科学)/(臨床薬学)	0.75	H18
臨床薬学	D	4	4	16	博士(生命科学)/(薬科学)/(臨床薬学)	1.43	H24
教育学院						H19	札幌市北区北11条西7丁目
教育学	M	2	45	90	修士(教育学)	0.89	H19
	D	3	21	63	博士(教育学)	0.64	H19
国際広報ｽﾀｼﾞｱ-観光学院						H19	札幌市北区北17条西8丁目
国際広報ｽﾀｼﾞｱ	M	2	27	54	修士(国際広報ｽﾀｼﾞｱ)/(学術)/(観光学)	1.10	H19
	D	3	14	42	博士(国際広報ｽﾀｼﾞｱ)/(学術)/(観光学)	0.59	H19
観光創造	M	2	15	30	修士(国際広報ｽﾀｼﾞｱ)/(学術)/(観光学)	1.03	H19
	D	3	3	9	博士(国際広報ｽﾀｼﾞｱ)/(学術)/(観光学)	1.22	H19
保健科学院						H20	札幌市北区北12条西5丁目
保健科学	M	2	26	52	修士(保健科学)/(看護学)	1.99	H20
	D	3	8	24	博士(保健科学)/(看護学)	1.24	H22
工学院						H22	札幌市北区北13条西8丁目
応用物理学	M	2	34	68	修士(工学)	0.99	H22
	D	3	9	27	博士(工学)	0.36	H22
材料科学	M	2	39	78	修士(工学)	0.99	H22
	D	3	7	21	博士(工学)	0.95	H22
機械宇宙工学	M	2	27	54	修士(工学)	1.09	H22
	D	3	5	15	博士(工学)	0.80	H22
人間機械ｼｽﾃﾑデザイン	M	2	26	52	修士(工学)	0.92	H22
	D	3	5	15	博士(工学)	0.73	H22
Iﾁｷﾞ-環境ｼｽﾃﾑ	M	2	26	52	修士(工学)	1.00	H22
	D	3	5	15	博士(工学)	0.46	H22
量子理工学	M	2	20	40	修士(工学)	1.17	H22
	D	3	5	15	博士(工学)	0.53	H22
環境ﾌｻｲﾙﾄﾞ工学	M	2	24	48	修士(工学)	1.16	H22
	D	3	6	18	博士(工学)	0.88	H22
北方圏環境政策工学	M	2	26	52	修士(工学)	1.20	H22
	D	3	7	21	博士(工学)	0.42	H22
建設都市空間デザイン	M	2	23	46	修士(工学)	0.99	H22
	D	3	5	15	博士(工学)	0.66	H22
空間性能ｼｽﾃﾑ	M	2	28	56	修士(工学)	0.82	H22
	D	3	5	15	博士(工学)	0.40	H22

環境創生工学	M	2	28	56	修士(工学)	1.24	H22	
	D	3	5	15	博士(工学)	0.66	H22	
環境循環システム	M	2	25	50	修士(工学)	1.46	H22	
	D	3	5	15	博士(工学)	1.20	H22	
総合化学院								H22
総合化学	M	2	129	258	修士(総合化学)	1.15	H22	札幌市北区北13条西8丁目
	D	3	38	114	博士(理学)/(工学)/(総合化学)	1.17	H22	
公共政策学教育部								H17
公共政策学	P	2	30	60	公共政策学修士(専門職)	1.13	H17	札幌市北区北9条西7丁目

大学の名称	帯広畜産大学							備考
-------	--------	--	--	--	--	--	--	----

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地
畜産学部								
共同獣医学課程	6	40	-	240	学士(獣医学)	1.01	平成24年度	北海道帯広市稲田町西2線11番地
畜産科学課程	4	210	3年次 10	860	学士(農学)	1.02	平成20年度	
畜産学研究科 修士課程								
畜産生命科学専攻	2	18	-	36	修士(農学)	0.75	平成22年度	北海道帯広市稲田町西2線11番地
食品科学専攻	2	10	-	20	修士(農学)	1.20	平成22年度	
資源環境農学専攻	2	13	-	26	修士(農学)	1.07	平成22年度	
畜産学研究科 博士課程								
畜産衛生学専攻	2	15	-	30	修士(畜産衛生学)	1.06	平成16年度	北海道帯広市稲田町西2線11番地
畜産衛生学専攻	3	7	-	21	博士(畜産衛生学)	0.90	平成18年度	

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部、学科)及び大学院(専攻)(A・C対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・ 専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・ A・C対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。
 - ・ 構成大学毎に記入してください。

5 教員組織の状況

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
										※事前伺いにより設置 したため該当せず

(注) ・設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る研究科に所属しない教員であって、全学共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、
(〇〇研究科 〇〇専攻)を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成28年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」, 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・**「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数等 [学部用]

(2) - ① 専任教員数

	設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
	教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
北海道大学	18	14	3	14	49	17	13	6	22	58	17	13	6	22	58
	(18)	(14)	(3)	(14)	(49)						[Δ1]	[Δ1]	[+3]	[+8]	[+9]
帯広畜産大学	15	12	1	8	36	23	8	2	12	45	23	9	3	12	47
	(18)	(9)	(1)	(8)	(36)						[8]	[Δ3]	[2]	[4]	[11]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ② 年齢構成

	年齢構成		
	定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
北海道大学	63 65 歳	0 名	0 名
帯広畜産大学	63 歳	1 名	3 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の辞任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

	番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
北海道大学	※事前伺いにより設置したため記入不要						
帯広畜産大学	※事前伺いにより設置したため記入不要						

- (注) ・ 設置時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、設置時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

	番号	職位	専任教員氏名	辞任等の理由
北海道大学	※事前伺いにより設置したため記入不要			
帯広畜産大学	※事前伺いにより設置したため記入不要			

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

	合計 (A) + (C)		後任補充状況の集計 (B) + (D)		
	辞退等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
北海道大学	※事前伺いにより設置したため記入不要				
帯広畜産大学	※事前伺いにより設置したため記入不要				

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。
 ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

※事前伺いにより設置したため記入不要

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
 ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
※事前伺いにより設置したため 記載不要				

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<北海道大学 獣医学部 共同獣医学課程>
<帯広畜産大学 畜産学部 共同獣医学課程>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
※事前伺いにより設置したため記載不要	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 構成大学毎に記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

※事前伺いにより設置したため記載不要

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付してください。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載してください。（記入例参照）
- ・ 構成大学毎に記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

※事前伺いにより設置したため記載不要

- (注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
- ・ 構成大学毎に記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

(北海道大学)

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(有) ・ (無)
b 公表予定時期	(平成28年 6月 日)

(帯広畜産大学)

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(有) ・ (無)
b 公表予定時期	(平成28年 6月 日)